

杉並区・高井戸圏域において

8月より「医療と介護の連携シート」の活用を始めます！

医療と介護の連携を図るため、平成27年度より杉並区より医師会が依頼を受け、地区ごとに在宅医療地域ケア会議を定期的で開催しております。その会議で、介護保険利用

者個人の情報共有が不十分であるために、利用者の利益を損ねていることが明確となりました。

そこで、個人の状況を把握し、より良い医療と介護につなげるために東京都認知症疾患医療センター・浴風会病院との協力の下、「医療と介護の連携シート」（試案）の利用を推進する運びとなりました。

連携シートの存在と情報を共有するため、ご家族の記載だけでなく、各医療機関やケアマネージャー、かかりつけ薬局など関係者の皆さまに記載していただき、保険証と一緒に携帯していただくことにより、関係機関のスピーディーな連携を図っていきたいと考えています。

医療と介護の連携シート 杉並区・高井戸圏域・試案 2

平成 年 月 日現在

・自立、要支援 1・2、要介護 1・2・3・4・5

・認定期間・平成 年 月 日～平成 年 月 日

氏名 _____ (M・T・S 年 月 日生)

緊急連絡先① _____ (関係) ☎

緊急連絡先② _____ (関係) ☎

主治医意見書・記載医師 ☎ FAX _____

_____ 科 先生

医療機関 _____ 科 先生

〃 _____ 科 先生

〃 _____ 科 先生

〃 _____ 科 先生

歯科 _____ 科 先生

かかりつけ薬局 _____ ☎

ケアマネ 有・無 _____ ☎

ヘルパー 有・無、入浴サービス 有・無、ショートステイ 有・無

デイケア・デイサービス 有・無、訪問看護・訪問リハビリ 有・無

地域包括支援センター・ケア 24 _____

記入の仕方、注意事項

- * 後期高齢者医療被保険者証のサイズにするため、必要最小限の情報に絞っております。
- * ご家族や医療機関、ケアマネージャー、薬局などで記入してもらって下さい。
- * 緊急連絡先には、ご自宅の電話番号は不要です。できるだけキーパーソンとなる方の携帯電話などを、優先順に記入して下さい。
- * 医療と介護の連携を中心に行っているため、主治医意見書記載医師を記入していただきますが、日常管理の主治医（かかりつけ医）と違う場合がありますので、その点はご了承下さい。医療機関は順不同。
- * 薬の重複、相互作用での副作用防止のため、薬を処方・注射している医療機関を可能なだけ記入下さい。また、かかりつけ薬局を持つことが、副作用防止のため不可欠で有り、厚生労働省より推奨されております。
- * 記載終了後、保健証にはさんで下さい。
- * 各部署でコピーしてご利用下さい。
- * 変更がありましたら、随時斜線し訂正して下さい。
- * 個人情報につき、取り扱いに注意し、記載内容利用は、医療と介護のみに限定して下さい。

* 試案のため、今後皆様のご意見を募り、より良いものにし、高井戸圏域だけでなく杉並区全域、近隣に広めていきたいと思っております。ご指導宜しくお願いいたします。

杉並区在宅医療地域ケア会議 高井戸圏域 リーダー医師 木暮クリニック院長 木暮 大嗣
 浴風会病院認知症疾患医療センター 精神科医長・センター長 古田 伸夫